

7/22 神田

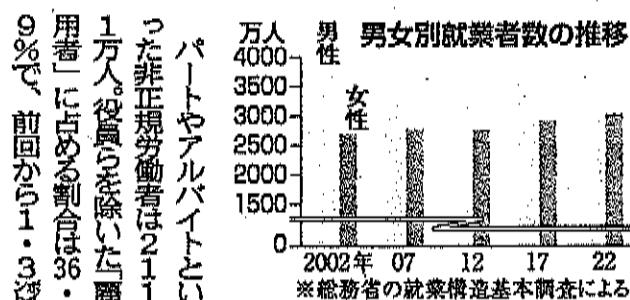
働く女性最多 3035万人超え 介護離職男女10万人超え

22年調査

総務省が21日公表した2022年の就業構造基本調査によると、働く人（就業者）のうち女性は3035万4千人で、前回17年調査から121万5千人増加し、過去最多となつた。女性の就業率も53・2%で過去最高。育児をしながら

働く環境整備が一定程度進んだことが一因とみて
いる。

家族の介護や看護を理由に、過去1年間に離職した人は男女合わせて10万6千人で、前回から微減。女性の就業増加が全体を押し上げた結果、男女の合計は6706万人と過去最多になつた。



働き方改革や新型コロナウィルス感染拡大を受け、テレワークに関して初めて質問した。過去1年間にテレワークを「実施した」とした人は1265万1千人で、2022年10月、全国の約54万世帯の15歳以上計約108万人を対象として実施した。政府の政策立案などに活用される。

働き方改革や新型コロナウィルス感染拡大を受け、テレワークに関して初めて質問した。過去1年間にテレワークを「実施した」とした人は1265万1千人で、2022年10月、全国の約54万世帯の15歳以上計約108万人を対象として実施した。政府の政策立案などに活用される。